

NY マーケットレポート (2017 年 10 月 12 日)

NY 市場では、序盤に発表された米生産者物価指数が上昇したことや、新規失業保険申請件数が市場予想より少なかったことを受けて、ドルは堅調な動きとなった。ただ、マーケットの関心は週末の米消費者物価指数や、次期 FRB 議長人事に向かっており、やや上値は限定的となった。その後は、株価が軟調な動きとなったことや、米国債利回りの低下が影響し、ドル円・クロス円は上値の重い動きが続いた。一方、EU の首席交渉官が、EU 離脱交渉に関して、2 年間 EU 市場に留まることを英国に提案との報道を受けて、ボンド買いが優勢となり、欧州時間に交渉が難航するとの報道を受けて大幅下落となったボンドの下げ幅を全て埋める動きとなった。

2017年 10月12日 (木)

TOKYO	終値	高値	安値
USD/JPY	112.23	112.52	112.21
EUR/JPY	133.18	133.49	133.08
GBP/JPY	148.77	149.06	148.55
AUD/JPY	87.88	87.94	87.54
EUR/USD	1.1867	1.1880	1.1856

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	20954.72	+73.45
ハンセン指数	28459.03	+69.46
上海総合	3386.10	-2.18
豪ASX200	5794.47	+22.32
インドSENSEX	32182.22	+348.23

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	7556.24	+22.43
仏CAC40	5360.81	-1.60
独DAX	12982.89	+12.21

米国主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	22841.01	-31.88
S&P500	2550.93	-4.31
NASDAQ	6591.51	-12.04

NEW YORK	終値	高値	安値
USD/JPY	112.28	112.45	112.13
EUR/JPY	132.83	133.21	132.80
GBP/JPY	148.95	149.15	147.30
AUD/JPY	87.80	87.99	87.69
EUR/USD	1.1831	1.1858	1.1827

南北米主要株価	終値	前日比
トロント総合	15742.20	-58.20
ボルサ指数	49962.79	-176.89
ボベスパ指数	76659.80	-237.41

*一部暫定値

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1296.50	+7.60
NY 原油	50.60	-0.70

10/13 経済指標スケジュール

08:50 【日本】10月対内外証券投資
 08:50 【日本】9月マネースtockM2
 09:00 【シンガポール】3Q GDP
 11:00 【中国】9月貿易収支(時間不確定)
 15:00 【ドイツ】9月消費者物価指数
 16:15 【スイス】9月生産者輸入価格
 21:30 【米国】9月消費者物価指数
 21:30 【米国】9月小売売上高
 23:00 【米国】10月ミシガン大学消費者信頼感指数
 23:00 【米国】8月企業在庫

米国債利回り	本 日	前 日
2年債	1.51%	1.52%
3年債	1.66%	1.64%
5年債	1.94%	1.96%
7年債	2.15%	2.18%
10年債	2.32%	2.35%
30年債	2.85%	2.88%

ドイツ10年債	0.45%	0.46%
英国 10年債	1.38%	1.38%

10/13 主要会議・講演・その他予定

- ・フィッシャーFRB副議長 辞任
- ・シカゴ連銀総裁 講演
- ・ダラス連銀総裁 講演
- ・IMF・世界銀行年次総会 (～15日)

NY 市場レポート

20 : 55

＜ 要人発言 ＞

ムニューシン米財務長官

- ・「トランプ米政権は税制改革を通じて米企業の競争力向上に努めている」
- ・「トランプ大統領は 20% の法人税率を望んでいる」

21 : 30

＜ 経済指標の結果 ＞

米新規失業保険申請件数 24.3 万件（予想 25.0 万件・前回 25.8 万件）

前回発表の 26.0 万件から 25.8 万件に修正

米失業保険継続受給者数 188.9 万人（予想 193.0 万人・前回 192.1 万人）

前回発表の 193.8 万人から 192.1 万人に修正



出所 : Bloomberg



出所 : Bloomberg

経済指標データ

《新規失業保険申請件数・継続受給者数》

	申請件数	・ ・ ・ 前週比	・ ・ ・ 4 週移動平均	・ ・ ・ 受給者数	・ ・ ・ 受給者比率
17/10/07	243,000	-15,000	257,500	*****	*****
17/09/30	258,000	-11,000	267,000	1,889,000	1.3%
17/09/23	269,000	+9,000	277,000	1,921,000	1.4%
17/09/16	260,000	-21,000	268,750	1,911,000	1.4%
17/09/09	281,000	-17,000	262,500	1,979,000	1.4%
17/09/02	298,000	+62,000	250,250	1,935,000	1.4%
17/08/26	236,000	+1,000	236,750	1,951,000	1.4%
17/08/19	235,000	+3,000	238,000	1,945,000	1.4%
17/08/12	232,000	-12,000	240,500	1,954,000	1.4%
17/08/05	244,000	+3,000	241,000	1,954,000	1.4%

受給者数は集計が1週間遅れる

米失業保険申請件数は、前週比-1.5 万件の 24.3 万件となり、2 週連続で減少した。申請件数の 4 週移動平均は、前週比-9500 件の 25 万 7500 件となった。また、集計が1 週遅れる失業保険継続受給者数は、前週比-3.2 万人の 188.9 万人と 2 週ぶりに減少し、1973 年 12 月 29 日までの週以来の低水準となった。受給者数の 4 週移動平均は、前週比-1.15 万人の 192.5 万人となった。受給者比率は、前週比-0.1 ポイントの 1.3%だった。

21 : 30

《 経済指標の結果 》

9 月米生産者物価指数（前月比） 0.4%（予想 0.4%・前回 0.2%）

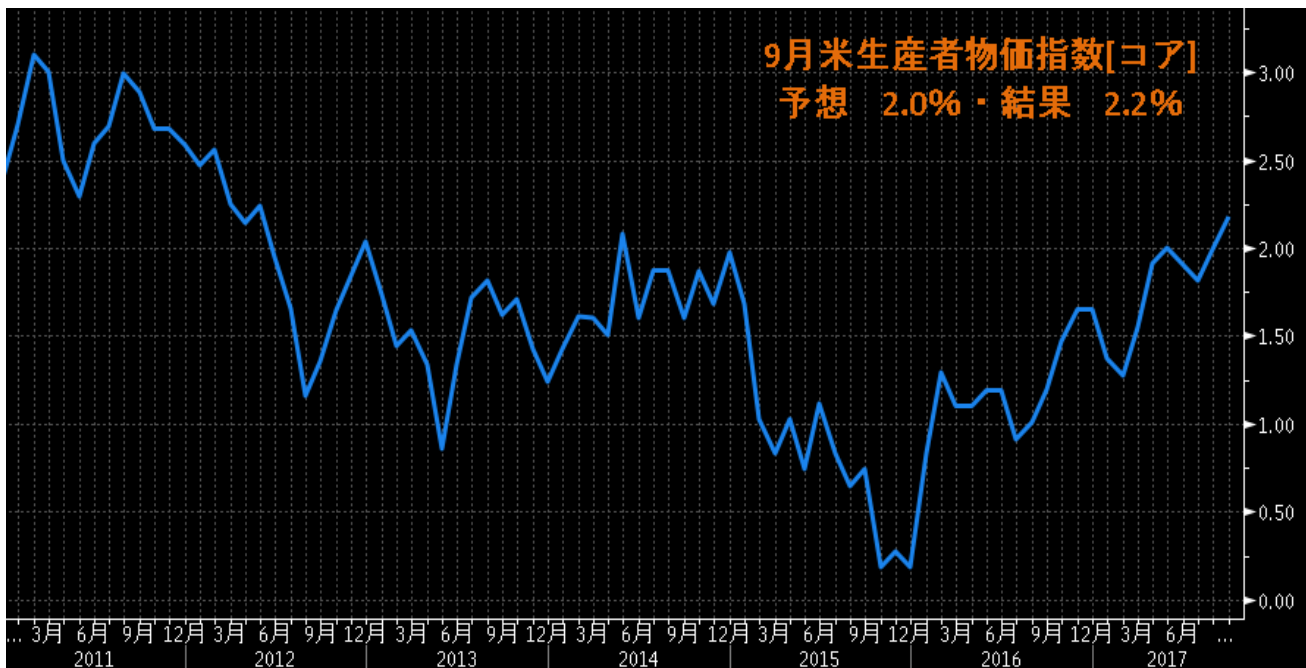
9 月米生産者物価指数【コア】 0.4%（予想 0.2%・前回 0.1%）

9 月米生産者物価指数（前年比） 2.6%（予想 2.6%・前回 2.4%）

9 月米生産者物価指数【コア】 2.2%（予想 2.0%・前回 2.0%）



出所：Bloomberg



出所：Bloomberg

指標結果データ

《生産者物価指数》

	9月	8月	7月	6月	5月
最終需要	0.4	0.2	-0.1	0.1	0.0
消費財	0.7	0.5	-0.1	0.1	-0.5
食料品	0.0	-1.3	0.0	0.6	-0.2
エネルギー全体	3.4	3.3	-0.3	-0.5	-3.0
除く食品・エネルギー	0.3	0.2	-0.1	0.1	0.1
サービス	0.4	0.1	-0.2	0.2	0.3

9月の米生産者物価指数は、モノとサービスを合わせた総合指数が前月比+0.4%となり、前年比では+2.6%と2012年2月以来の大幅なプラスとなった。前月比の卸売物価指数は、2ヵ月連続で上昇基調が強まった。8月に引き続きエネルギー価格の上昇が全体を押し上げる結果となった。全体から変動の激しい食品とエネルギーを除いたベースでも前月比+0.4%、前年比で+2.2%となった。

23:30

《要人発言》

パウエルFRB理事

- ・「段階的な政策正常化は続く」
- ・「中国の社債リスク、警戒が必要」

0:00

《EIA米在庫統計》

原油在庫・・・275万バレル減少
ガソリン在庫・・・249万バレル増加
留出油在庫・・・148万バレル減少
クッシングの原油在庫・・・132.2万バレル増加

1 : 10

EU 主席交渉官が、2 年間 EU 市場に留まることを英国に提案との報道



《欧州株式市場》

欧州株式市場は、企業業績の先行き期待が広がったことを受けて、主要株価は堅調な動きとなった。独 DAX 指数は、スペイン自治州の独立問題への懸念が後退したことも好感され、一時初めて 13,000 ポイント台乗せとなる場面もあった。



2 : 00

《米財務省 30 年債入札》

最高落札利回り・・・2.870% (前回 2.790%)
 最低落札利回り・・・2.500% (前回 2.188%)
 最高利回り落札比率・・・23.37% (前回 20.40%)
 応札倍率・・・2.53 倍 (前回 2.21 倍)

<< NY 原油市場 >>

NY 原油は、中心限月が前日比 0.70 ドル安の 1 バレル=50.60 ドルで取引を終了した。

NY 原油は、IEA が月報で、9 月の世界の原油供給量が増加したと報告したことで需給引き締めへの期待が後退し、売りが優勢となった。一方、米石油統計で原油在庫が市場の予想以上に減少したことをきっかけに買い戻しが入り、相場の下げ幅が縮小する場面もあった。



出所：Bloomberg

<< 米株式市場 >>

米株式市場は、上昇が続いたことによる高値警戒感が出ており、序盤から利益確定の動きが先行した。また、原油価格が下落したことも影響した。その後、一時プラス圏まで上昇する場面もあったが、終盤にかけて再び下落となった。

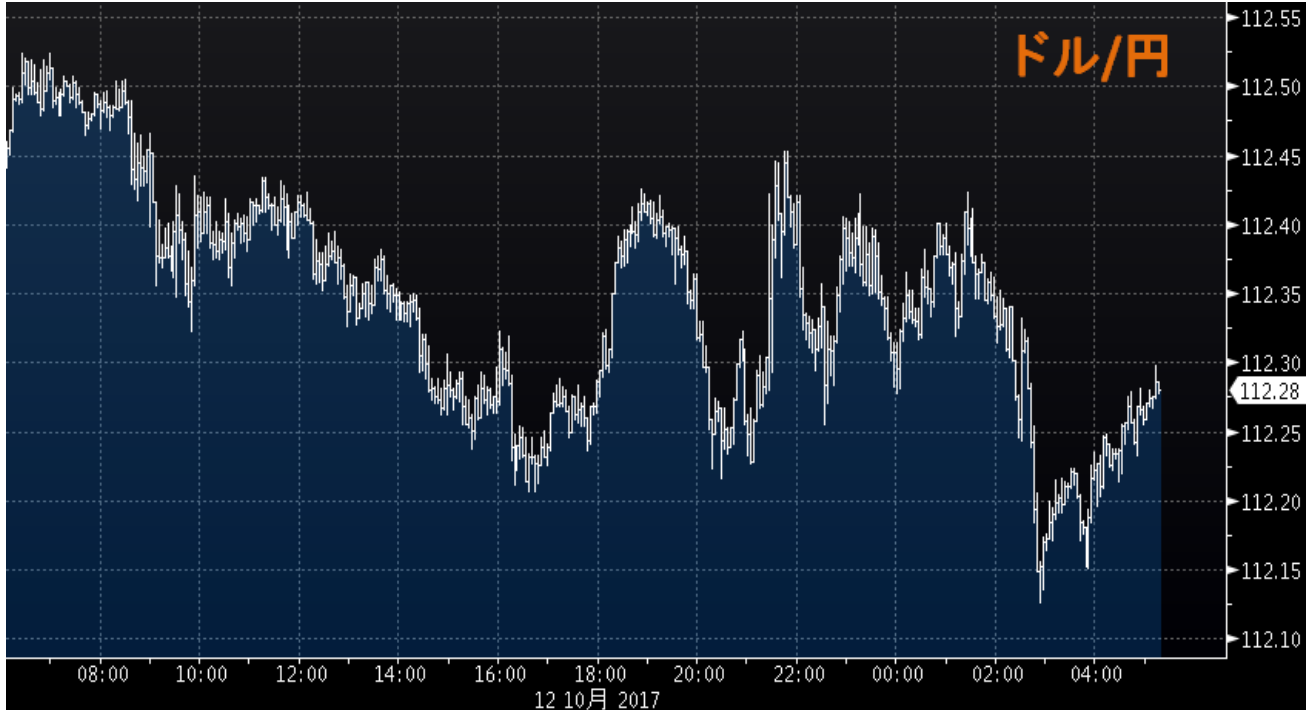
ダウ平均株価は、軟調な展開で始まったものの、その後一時プラス圏まで上昇し、取引時間中の最高値を更新した。しかし、引けにかけては再び軟調な動きとなった。



出所：Bloomberg

《外国為替市場》

外国為替市場は、序盤に発表された米経済指標がまずまずの結果となったことを受けて、ドルは堅調な動きとなった。その後は、株価下落や、米国債利回りの低下を背景に、ドル円・クロス円は軟調な動きとなった。ただ、ユーロは主要通貨に対して軟調な動きが続き、ポンドは堅調な動きが続いた。



出所：Bloomberg

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。